

届けたい。
お弁当と人のつながり。



社協配食サービスやってます！

南部町社会福祉協議会では、ひとり暮らし高齢者などの安否確認と地域の方々とのふれあいを目的に配食サービスを行っています。

見守りが必要な方に、地域の配達ボランティアの方々が「お元気ですか？」と声をかけ、安否確認を行いながら届けてくださっています。

地域の支え合いによるお弁当をお届けすることで、ひとり暮らし高齢者等の生活支援の一助ともなり、利用者とボランティア、またはボランティア同士の交流を深めることにもつながっています。



利用者の笑顔が元気の源！



配達ボランティア募集中！

お弁当の配達、見守りにご協力いただける方を募集しています。何かボランティアをしたい方、地域の為に何か役に立てたらと思っている方など、ほんの少しでも良いので力を貸していただけませんか？まずはお気軽に社会福祉協議会に声をかけてみて下さい。（月1回程度、火曜日か金曜日で活動時間は11時～12時です。）

- 令和6年度事業報告 P2
- 令和6年度決算報告、貸借対照 P3
- 令和7年度事業計画、収支予算 P4
- 役員・評議員改選について、子供服リユース譲渡会レポート他 P5
- 図書館ボランティア「栞の会」紹介 P6
- クリーンボランティア支援事業他 P7

南部町社会福祉協議会



最新情報はここから

本 所：法勝寺331-1

総合福祉センターしあわせ内

0859-66-2900

会見支所：浅井938

総合福祉センターいこい荘内

0859-64-3515

令和6年度 事業報告

少子高齢化・人口減少の進展と並行し、支え合い、助け合ってきた家族や地域のつながりは希薄化、弱体化する中で、住民ニーズは複雑、多様化し、加えて集落の担い手やボランティア活動者等の地域福祉に関わる人材の減少が課題となっています。

このような中で、南部町社会福祉協議会は、「南部町地域福祉推進計画」を基軸に、行政、各地域振興協議会、また関係団体、ボランティアや専門職と協働し、既存のサロン活動の充実・活性化だけでなく地域毎の常設型サロンの設置による集いの場の拡充や高齢者や障がい者等の見守り活動等、地域のつながりづくりに引き続き取り組みました。

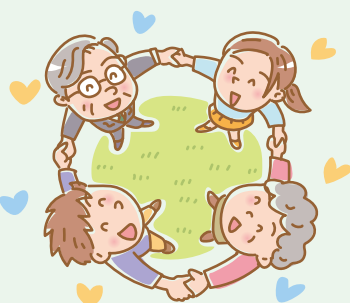
また、本年度にはすべての地域振興協議会に福祉推進事務局が設置され、それぞれの地域における福祉課題の共有と具体的な取組みへの議論が進んでいます。本会は、福祉推進事務局の支援を強化し協働するとともに、地域の実情に応じた取組みの推進と同時に、住民が自発的に生活課題に取り組む活動への支援、協働の必要性を認識するところです。

本町のより一層の地域福祉推進の機運高揚を目的に、関係者・機関の皆様に参加・協力をいただき「南部町地域福祉推進大会」を開催しました。中でも、本町の次代を担う小学5、6年生と中学生が、夏休み期間中に高齢者福祉、児童福祉、障がい者福祉施設などの現場を体験した「夏休みボランティア体験」の発表は、子供たちの福祉への関心、支え合いの意識醸成を、参加者の皆さんと共有する場となりました。引き続き福祉学習の取組を充実してまいります。

地域の生活課題の先進的な取組みや、西日本豪雨で甚大な被災を経験した岡山県倉敷市へ、数年ぶりに役職員視察研修を実施いたしました。

倉敷市社協が取り組む特色的な事業である「互近所パントリープロジェクト事業」は、コロナ禍や被災を要因に地域のつながりの場、機会が激減する中で、地域住民や企業、団体が食材や日常品を集会所等に設置する「パントリーボックス」に持ち寄り、必要とする人が自由に持ち帰れる仕組みですが、地域全体で支え合う地域づくりは、単なる困窮者支援活動にとどまらず、地域の生活課題にも対応しながら地域の活性化にも寄与していました。また、真備地区の豪雨災害時には、関係機関やボランティアの迅速な支援、協力のもと、ボランティアセンターの体制が整備構築される中で、市社協は被災地域の地域住民に寄り添い、復興後を見据えた支援に注力する中で、地域の支え合いがより強固となったことに真備地域の復興を強く感じて帰りました。「地域の支え合いの仕組み」や「災害時の役割と支援」等、経験と実践に基づく先進地に学んだ有意義な研修となりました。

本会では、町内7つの地域振興協議会はもとより関係機関と協働し、様々な人々が住み慣れた地域で、自分らしく暮らしていけるよう、地域の住民が支え合い、一人ひとりの暮らしと生きがい、そして地域を創っていくことができる「地域共生社会」の実現を目指し、地域活動、福祉サービスを提供してまいります。



令和 6 年度決算 資金収支計算書

(自) 令和6年4月1日 (至) 令和7年3月31日

(単位：円)

収 入		支 出	
会 費 収 入	3,231,000	人 件 費 支 出	46,237,376
寄 付 金 収 入	2,378,620	事 業 費 支 出	3,731,922
補 助 金 収 入	32,288,842	事 務 費 支 出	9,339,184
受 託 金 収 入	24,215,307	そ の 他 の 支 出	86,915
事 業 収 入	1,761,015	共同募金助成金事業費	634,690
受取利息配分金収入	13,648	助 成 金 支 出	4,298,950
そ の 他 の 収 入	503,415	負 担 金 支 出	143,500
長期貸付金回収収入	20,000	長 期 貸 付 金 支 出	28,000
収入合計	64,411,847	支出合計	64,500,537

貸借対照表

令和7年3月31日現在

(単位：円)

会計名	資産の部		負債の部	
一般会計・公益事業特別会計合算	流動資産	76,393,136	流動負債	7,043,763
	現金預金	76,308,653	事業未払金	1,830,467
	未収金	40,084	未払費用	831,327
	前払金	44,399	職員預り金	688,106
			賞与引当金	3,693,863
			負債合計	7,043,763
	固定資産	51,168,336	純資産の部	
	基本財産	2,000,000	基本金	2,000,000
	その他の固定資産	49,168,336	国庫補助金等特別積立金	25,627,366
	土地	3,500,000	国庫補助金等特別積立金	25,627,366
	建物	44,939,332	次期繰越活動増減差額	92,890,343
	車両運搬具	589,078	次期繰越活動増減差額	92,890,343
	器具及び備品	26	(うち当期活動増減差額)	-2,351,245
	ソフトウェア	61,600		
	投資有価証券	1,000		
	長期貸付金	8,000		
	長期前払費用	69,300	純資産の部合計	120,517,709
	資産の部合計	127,561,472	負債及び純資産の部合計	127,561,472

令和7年度事業計画

重点目標

- ①地域福祉推進計画の促進
 - ・福祉活動促進のための協議の場づくりの支援
 - ・地域と連携した相談機能強化にむけての取組み
 - ・地域における福祉学習の推進と担い手づくりの発掘と育成
- ②ボランティアセンター（災害ボランティアセンター）の機能強化
- ③地域における共助の基盤づくり（地域アセスメント）

主な実施計画

1. 法人運営事業

- (1) 法人組織の基盤づくり
- (2) 社協活動基盤強化への取組み
- (3) 広報啓発活動の実施

2. 地域福祉推進事業

- (1) 地域福祉ネットワーク活動
- (2) 福祉活動促進のための基盤強化と活動支援事業
- (3) いきいきサロン活動支援事業

3. 生活相談支援事業

- (1) 総合相談事業の実施
- (2) 福祉資金貸付相談の実施
- (3) 日常生活自立支援事業の実施
- (4) 成年後見制度の推進
- (5) 生活困窮者自立相談支援事業の実施
- (6) 生活支援コーディネーター設置事業の実施
- (7) 重層的支援体制整備事業への参加

4. ボランティアセンター事業

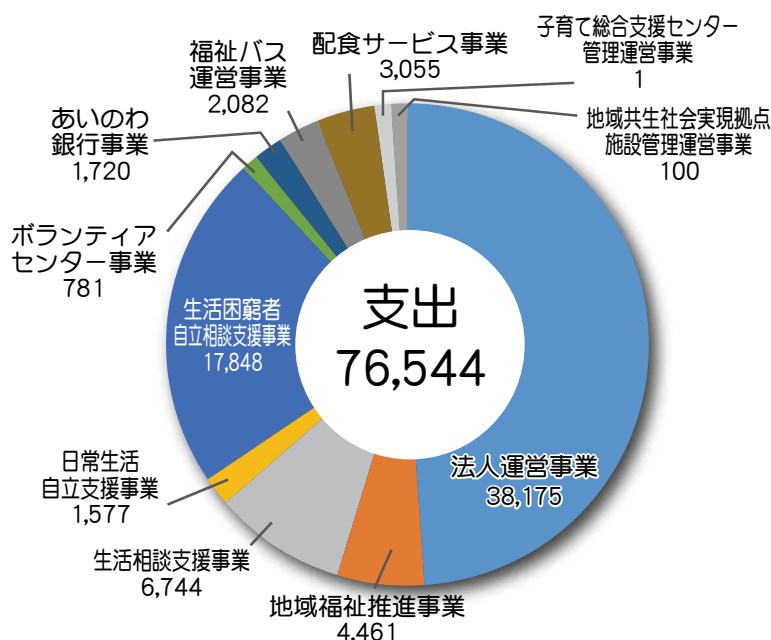
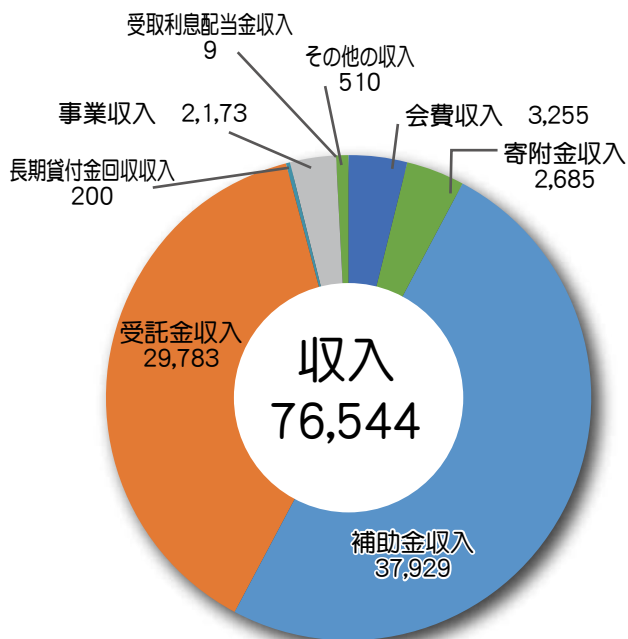
- (1) 福祉学習関連事業
- (2) ボランティアセンター機能の充実
- (3) あいのわ銀行の運営

5. 地域生活支援事業

- (1) 配食サービスの実施
- (2) 福祉バスの運営
- (3) 子育て総合支援センターの管理運営
- (4) 地域共生社会実現拠点施設「いくらの郷」の運営・管理

令和7年度収支予算

(単位：千円)



役員・評議員改選

この度、役員、評議員が改選となり、下記の皆様に就任いただきました。

《新役員》(任期：令和7年6月19日～令和9年定時評議員会の終結の時まで)

※敬称略

役職名	氏名	地区	所属等	役職名	氏名	地区	所属等
会長	入口 幹	法勝寺	法勝寺地区代表	理事	板持 照明	賀野	賀野地区代表
副会長	畠 稔明	天津	天津地区代表	"	高見 光典	—	社会福祉事業を行う団体の役職員
"	田邊千代美	南さいはく	ボランティア団体代表	"	前田かおり	—	行政関係者(町福祉事務所長)
理事	平岡 司	東西町	東西町地区代表	"	細田 元教	東西町	社会福祉法人評議員
"	西本 和行	大 国	大国地区代表	"	青砥日出夫	法勝寺	地域活動者
"	田邊 元史	南さいはく	南さいはく地区代表	監事	田中 堅司	法勝寺	財務管理について見識を有する者
"	山中 文雄	手 間	手間地区代表	"	三鴨 誠	手 間	社会福祉事業に見識を有する者

《新評議員》(任期：令和7年6月19日～令和11年定時評議員会の終結の時まで)

氏名	所属等	氏名	所属等	氏名	所属等	氏名	所属等
小松 幸枝	住民組織代表 (東西町振興協代表)	長尾ひとみ	社会福祉活動者	頼田 光正	社会福祉サービス事業者 (伯耆の国役員)	田淵 千里	地域福祉推進に必要な団体 等(スポnetなんぶ役員)
原 和正	当事者団体代表 (町老ク連役員)	加納 究	民生・児童委員	秦野久美子	医療関係 (西伯病院)	吉岡 元	学識経験者
丸山 智子	社会福祉活動者	新井 将司	民生・児童委員	加納 論史	行政関係者 (町福祉政策課長)	庄倉三保子	社協事業推進関係者 (元社協役員)
持田 朝代	社会福祉活動者						

福祉サービス第三者委員さんのご紹介 (任期：令和7年4月1日～令和10年3月31日)

福祉サービス苦情解決第三者委員とは、本会が提供する福祉サービスに対する苦情を受け付け、苦情申出者と本会との間で中立・公正な立場で改善事項の調整を行うなど、苦情解決を円滑、円満に図っていく役割を担っていただく委員です。福祉サービスを満足して利用していただくためにもお気軽に第三者委員さんにご相談下さい。

会見地区

岩田 学

西伯地区

福田 幸子

お問い合わせ：南部町社会福祉協議会 66-2900

赤い羽根共同募金助成事業

子ども服リユース 譲渡会レポート



令和7年5月10日(土)、キナルなんぶにて「子ども用品譲渡会」を開催しました。親子で楽しめる“eスポーツ体験コーナー”や、“フードドライブカフェコーナー”も設け、多くの方にご来場いただきました。



開催にあたり、たくさんの服・用品の提供にご協力いただきありがとうございました。次回の譲渡会は秋頃の開催を予定しています♪

譲渡会運営は社会福祉法人における公益的な取り組みとして、祥和会、伯耆の国にご協力いただき、赤十字奉仕団からは託児ボランティアにご協力をいただきました。ありがとうございました。



～随時受付中～



社会福祉協議会では、次回開催に向けて
ベビーカー・チャイルドシートを随時受付しています
受付場所：総合福祉センターしあわせ 社会福祉協議会窓口
受付時間：平日8：30～17：00 (土・日・祝日休み)



— 図書館ボランティア ^{しおり} 栞の会 —

図書館を支える “やさしいしおり”

^{しおり} 栞の会とは？

2004 年 1 月に誕生した栞の会は、図書館をサポートし、図書館のよりよい発展を願う図書館の応援団です。栞の会の活動は実にさまざま。視覚に障がいのある方向けに町報や議会報を音声で届ける録音テープの吹込み、南部町立図書館の蔵書点検、南部町に関する新聞記事の切り抜きの整理などを行っています。



▲町報の録音の様子

メンバーの声

- 人の為に活動することで、自分に自信がつき人として成長することができた。
- ボランティア活動を通じて、新しい人脈や交流が生まれた。
- 町報や議会報を録音することで、南部町に対する知識が深まった。
- メンバーと集まって顔を合わせて活動、交流することが毎月の楽しみです。
- 気の合うメンバーとゆるく集まれて楽しい。



ボランティア団体としてのモットー

～ゆるやかに、無理なく続けられるボランティア～

無理のない範囲で、活動できる人が活動できる時間にあわせて活動しています。録音テープの吹き込み作業などは大変なこともあります。仲間と一緒に進めることで楽しみながら活動しています。

メンバー募集しています！～一緒に活動しませんか？～

20年の歴史がある団体ですので、興味はあるけど入りにくそう…と感じるかもしれませんが、私たちは新しく一緒に活動してくださる方を歓迎しています。また、図書館活動に興味のある方は、気の合う仲間とともに、新たな図書館活動グループを立ち上げていただくことも大いに期待しています！

団体情報

代 表 藤原 みどりさん
連絡先 南部町立法勝寺図書館
TEL (0859) 66-4463
会 員 9 名
活動場所 南部町立法勝寺図書館
南部町立天萬図書館
活動日 毎月第4水曜日



▲本の廃棄作業、新聞の切り抜き作業

●ボランティア活動についての問い合わせ先
南部町ボランティアセンター
☎0859-66-2900

法勝寺川土手の清掃

ボランティア活動



赤い羽根共同募金助成事業

2025年3月15日に法勝寺川土手の清掃ボランティア活動を行いました。

当日は小雨が降り寒い中でしたが、町内ボランティア団体を中心に約50名でゴミ拾いをおこない、世代や団体を超えて一緒に活動をすることができました。ゴミを積む軽トラックの手配や分別作業までみんなで協力し、最後まで活動をすることができました。たくさんのご参加ありがとうございました。



令和7年度より



クリーンボランティア支援事業

～つながる！広がる！ボランティアの輪～

地域、企業、団体等でボランティア清掃に取り組む皆さんの活動を支援します。身近にできる清掃ボランティア活動を通じて地域活動・ボランティア活動への興味や関心を持ってもらい、活動の輪を広げていく事業です。



人の多く集まる場所や道路・歩道、身近な公園などの公共の場所をボランティアで清掃する団体などにごみ袋、飲料を提供します。

(南部町可燃袋、不燃ごみ用透明袋、ペットボトル飲料)



※1年を通していつでも活動ができます。活動後には、活動写真の提供をお願いします。
社会福祉協議会のホームページ等で使用させていただきます。

詳しくは、社会福祉協議会までお問合せください。
TEL 0859-66-2900



ご寄付ありがとうございました



(令和7年2月1日から令和7年5月31日受付まで)

頂戴しました寄付金は、地域福祉委員の活動費・いきいきサロン活動助成金・福祉バス運営経費・配食サービス事業などの福祉活動の財源として活用させていただいています。

香典返し

(敬称は省略させていただきました。)

寄付者名	集落名	故人名	金額(円)
大塚 初枝	武信	大塚 喬司	金一封
田中 孝幸	下阿賀	田中 幸二	金一封
細田 尚志	天萬8番組	細田 清香	金一封
岩田 純一	東西町4区	岩田 威壽	金一封
渡邊 道男	境	渡邊 恵美子	金一封
岡田 智宏	原	岡田 和夫	金一封
梅原 晋一	金田	梅原 弘誓	金一封
梅原 都代子	御内谷	梅原 高宏	金一封
林 るみ子	原	竹本 記美江	金一封
松川 徹	道河内	松川 緑	金一封
赤井 竹章	朝金	赤井 裕之	金一封
市川 和典	天萬3番組	市川 春樹	金一封
赤井 邦宏	金田	赤井 博美	金一封
赤井 潤	朝金	赤井 幸枝	金一封
松本 美樹	北方	松本 智久	金一封

寄付者名	集落名	故人名	金額(円)
佐伯 邦典	諸木	佐伯 勝人	金一封
丸山 慶夫	境	丸山 一明	金一封
三反田 誠	上鴨部	三反田 禎	金一封
細田 清文	落合下	和田 昇	金一封
大塚 主税	清水川	大塚 道夫	金一封
渡邊 邦人	小原	渡邊 喜美子	金一封
岡田 陽介	宮前二	岡田 登志雄	金一封
小早川 博子	戸構団地	小早川 速水	金一封
梅原 貞子	御内谷	梅原 厚子	金一封
吉村 敏博	縄平	吉村 京子	金一封
雑賀 浩二	高姫	雑賀 愛子	50,000
原 環	落合下	原 哲雄	金一封
赤井 繁布	井上	赤井 喜美子	金一封
岡本 泰典	天萬1番組	岡本 房雄	金一封

寄付物品

寄付者名	品名
法勝寺川河川敷グラウンド・ゴルフ同好会 会長 渡邊信行	自走草刈機

◎ご寄付の際に、広報紙への掲載を同意された方のみ載せています。

◎寄付金額等の記載につきましては、寄付者ご本人の意思によるものです。

『ハラスメント』

編集後記

ハラスメントとは、「嫌がらせ」や「いじめ」など相手に精神的・身体的苦痛を与える行為のことで、現在30種類を超える項目が存在するそうです。

特に知られているのはパワーハラスメントやセクシャルハラスメントで、私が組織で働いていた3、40年前では毎日のように目にする行為でした。またアルコールハラスメントは酒席で飲酒を強要、イッキ飲み等々の飲めない人の配慮を欠く行為もありました。

今から思えばとんでもない時代でした。現代で気になるのが、家庭内のモラルハラスメントです。ちょっとした会話で「お前の料理はまずい」とか、他人に「バカな女房でね」と話すような言動は相手の尊厳を傷つけることとなります。

面白いのがヌードルハラスメントです。そばやラーメンなどを食べる際の麺のすすった音が、嫌がらせで周囲を不快にさせる様です。日本人の私には全然ピンとこない話ですが、西欧諸国では食事中は音をたてないことがマナーとされています。

これからの社会ではハラスメントを理解して、常にかたがたに不快にさせない行動を心がけたいものです。

(N・K)

